

平成28年度 学校経営構想

赤穂市立赤穂東中学校
校長 尼 子 勝 義

1 校訓

自主・協同・奉仕・明朗・遵法

2 学校経営構想の基本コンセプト・・・三つの思い

「いのちにふれて」

物体でさえ、それを動かそうとすれば、それに触れねばならない。

まして、子どもは生きている。そのいのちに触れねば教育はできない。

「教師の願い」

教科書にあるのは素材である。それが生きたものになるかどうかは、教師に願いがあるかどうかにかかっている。願いがぼやけていては授業にならない。

「実践で」

教師は、勝手にいろいろなことを考えたり言ったりしておればいい人間ではない。

また、口先でものを言っておればいい人間ではない。

実践でものを言わねばならぬ人間である。

3 学校教育目標

高い志を持ち、学ぶ意欲と思いやりの心の充ちる生徒の育成

－ あいさつの声と笑顔のあふれる学校 －

4 学校教育目標の具現化への基本方針と課題解決に向けた方策

○【確かな学力】の育成

確かな学力を育み、わかる授業づくりを推進する。

①授業と学習タイムの連携による基礎的・基本的な内容の確実な定着

②思考力、表現力、問題解決能力の育成する授業の工夫

③学び合い、伝え合い、高め合う授業の実践

④わかる授業づくりのための授業展開、課題提示、教材、教具等の工夫と改善

⑤全校体制による特別支援教育の推進

⑥学力向上における保幼小中の連携

⑦地域の教育力の活用

⑧家庭学習を含めた学習習慣の定着

○【豊かな心】の育成

人権感覚・人権意識を基盤とした学校文化を創造する。

①人権感覚と自己肯定感の育成

②命を尊重し、思いやりの心を育む教育の推進

③個性を認め合い、支え合う共感的な人間関係のある学級づくりの推進

- ④生き生きと自己を表現できる環境の醸成
- ⑤いじめ・暴力を防止する教育の推進
- ⑥福祉教育、環境教育の推進

○【自主自律の精神】の育成

「気づき・考え・行動する」主体的な生徒を育成する。

- ①生徒会活動の充実……気づき・考え・行動する「若木の精神」の実践
- ②基本的な生活習慣の確立と規範意識の醸成
- ③自主的な特別活動の充実
- ④ボランティア活動の奨励と地域への積極的な関わりの推進
- ⑤自らの生き方や進路を主体的に考えるキャリア教育の推進

5 学校教育の基盤

○信頼される教師・学校

- ① 非行ゼロをめざす一枚岩の教職員（心に響く生徒指導）
- ② 報告・連絡・相談の徹底した組織
- ③ 人権感覚を磨き、感性を高め、生徒一人一人を大切にする教職員
- ④ 基礎的・基本的な学力の向上と、わかる授業への工夫改善
- ⑤ 自分を磨き、教育のプロとして自己を高めることができる教職員
- ⑥ P D C Aサイクルによる全教育活動の検証・評価

○開かれた学校

- ①保護者や地域の方々との連絡・連携と情報発信
 - ・地域の行事への参加
 - ・学校だより(保護者・地域)、学年・学級通信(保護者)の発信
 - ・オープンスクールの実施
 - ・ホームページの充実
- ②地域と連携した教育活動の展開
 - ・ゲストティーチャーの招聘
- ③学校評議員会の開催